



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月31日

上場会社名 武蔵精密工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7220 URL http://www.musashi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理統括 (氏名) 神谷 功 TEL 0532-25-8111
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	40,578	5.9	3,205	20.7	2,752	19.8	1,449	4.4
27年3月期第1四半期	38,327	8.5	2,656	13.4	2,298	△41.2	1,388	△30.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △1,017百万円 (-%) 27年3月期第1四半期 1,605百万円 (△75.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	46.48	42.47
27年3月期第1四半期	44.52	40.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	166,437	81,307	41.8	2,229.58
27年3月期	169,539	83,969	42.5	2,309.05

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 69,550百万円 27年3月期 72,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	79,000	2.0	5,200	△1.8	4,300	△18.9	2,700	△18.7	86.55
通期	160,000	1.1	11,700	1.0	10,500	△11.6	6,800	6.6	217.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の2に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期1Q	31,200,000株	27年3月期	31,200,000株
28年3月期1Q	5,466株	27年3月期	5,466株
28年3月期1Q	31,194,534株	27年3月期1Q	31,194,726株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ）を取り巻く経済情勢は、米国では雇用の改善や個人消費の拡大など景気回復の勢いを取り戻し、欧州でも緩やかな景気の持ち直しが進行しました。アジア経済は総じて底堅く推移しましたが、輸出の減少により成長ペースには鈍化が見られ、ブラジルでは景気低迷が続きました。

一方、国内経済は円安の定着により輸出が増加し、設備投資も堅調で着実な景気拡大の傾向が見られました。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は40,578百万円（前年同期比5.9%増）、連結営業利益は、3,205百万円（同20.7%増）となりました。

セグメント別の状況につきまして、日本では、売上高は6,468百万円（同17.7%減）、セグメント損失は149百万円（前年同期は272百万円の利益）となりました。

北米地域は、売上高は11,239百万円（同30.0%増）、セグメント利益は832百万円（前年同期比28.4%増）となりました。

欧州地域は、売上高は1,735百万円（同7.8%増）、セグメント利益は301百万円（同38.1%増）となりました。

アジア地域は、売上高は18,224百万円（同8.1%増）、セグメント利益は2,080百万円（同61.8%増）となりました。

南米地域は、売上高は2,910百万円（同13.2%減）、セグメント損失は33百万円（前年同期は205百万円の利益）となりました。

連結経常利益は2,752百万円（前年同期比19.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,449百万円（同4.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べて3,102百万円減少し、166,437百万円となりました。

流動資産は、前期末に比べて58百万円増加し、59,152百万円となりました。

固定資産は、前期末に比べて3,160百万円減少し、107,285百万円となりました。主な要因は、為替変動の影響により在外子会社の有形固定資産等が減少したことによるものです。

負債は、前期末に比べて440百万円減少し、85,129百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少1,253百万円等によるものです。

非支配株主持分を含めた純資産は、為替換算調整勘定の減少等により、前期末に比べて2,662百万円減少し、81,307百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年4月28日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、主要通貨の想定為替レートは、117円/US\$、3.6円/パーツ、39円/リアルです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間より、ムサシオートパーツメキシコ・エス・エー・デ・シー・ブイは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用について、当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,538	10,580
受取手形及び売掛金	18,141	18,652
商品及び製品	4,415	4,154
仕掛品	3,913	3,937
原材料及び貯蔵品	14,596	14,149
繰延税金資産	936	969
その他	7,597	6,754
貸倒引当金	△45	△45
流動資産合計	59,093	59,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,390	34,669
減価償却累計額	△16,335	△16,297
建物及び構築物(純額)	19,055	18,372
機械装置及び運搬具	192,211	188,630
減価償却累計額	△128,549	△126,107
減損損失累計額	△866	△750
機械装置及び運搬具(純額)	62,795	61,772
工具、器具及び備品	8,682	8,345
減価償却累計額	△6,894	△6,478
工具、器具及び備品(純額)	1,787	1,867
土地	5,021	5,296
建設仮勘定	5,539	5,059
有形固定資産合計	94,199	92,368
無形固定資産		
ソフトウェア	642	695
ソフトウェア仮勘定	650	595
その他	29	32
無形固定資産合計	1,322	1,322
投資その他の資産		
投資有価証券	7,564	6,710
出資金	1,100	1,100
長期貸付金	36	46
繰延税金資産	3,437	3,088
その他	2,838	2,701
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	14,924	13,594
固定資産合計	110,446	107,285
資産合計	169,539	166,437

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,217	11,963
短期借入金	23,453	24,695
1年内返済予定の長期借入金	7,116	6,556
未払金	2,497	1,760
未払費用	4,693	5,722
未払法人税等	557	574
賞与引当金	1,650	1,231
役員賞与引当金	59	30
製品補償引当金	142	132
その他	2,004	2,256
流動負債合計	55,392	54,924
固定負債		
社債	10,036	10,034
長期借入金	14,819	14,988
繰延税金負債	2,206	2,256
退職給付に係る負債	2,673	2,138
その他	440	786
固定負債合計	30,176	30,204
負債合計	85,569	85,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,973	2,973
資本剰余金	2,714	2,714
利益剰余金	61,429	61,532
自己株式	△7	△7
株主資本合計	67,111	67,213
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,919	3,033
為替換算調整勘定	2,671	△91
退職給付に係る調整累計額	△672	△604
その他の包括利益累計額合計	4,918	2,337
非支配株主持分	11,940	11,757
純資産合計	83,969	81,307
負債純資産合計	169,539	166,437

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	38,327	40,578
売上原価	32,479	33,894
売上総利益	5,847	6,683
販売費及び一般管理費	3,191	3,477
営業利益	2,656	3,205
営業外収益		
受取利息	34	58
受取配当金	58	29
その他	55	52
営業外収益合計	148	140
営業外費用		
支払利息	268	274
固定資産除却損	7	0
為替差損	176	293
その他	54	24
営業外費用合計	506	593
経常利益	2,298	2,752
特別利益		
固定資産売却益	0	14
特別利益合計	0	14
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	9	5
特別損失合計	9	6
税金等調整前四半期純利益	2,289	2,760
法人税等	692	814
四半期純利益	1,597	1,945
非支配株主に帰属する四半期純利益	208	495
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,388	1,449

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	1,597	1,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△78	114
為替換算調整勘定	57	△3,145
退職給付に係る調整額	29	68
その他の包括利益合計	8	△2,962
四半期包括利益	1,605	△1,017
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,301	△1,131
非支配株主に係る四半期包括利益	303	114

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア (注) 3	南米	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	7,859	8,648	1,609	16,857	3,351	38,327	—	38,327
セグメント間の内部売 上高又は振替高	4,941	2	0	1,028	0	5,973	△5,973	—
計	12,800	8,650	1,610	17,886	3,352	44,301	△5,973	38,327
セグメント利益	272	647	217	1,286	205	2,630	26	2,656

(注) 1. セグメント利益の調整額26百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めましたムサシオートパーツベトナムカンパニー・リミテッドは、「アジア」に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米 (注) 3	欧州	アジア	南米	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	6,468	11,239	1,735	18,224	2,910	40,578	—	40,578
セグメント間の内部売 上高又は振替高	3,801	7	0	1,351	4	5,164	△5,164	—
計	10,270	11,247	1,735	19,576	2,914	45,743	△5,164	40,578
セグメント利益又は損失 (△)	△149	832	301	2,080	△33	3,030	175	3,205

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額175百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めましたムサシオートパーツメキシコ・エス・エー・デ・シー・ブイは、「北米」に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。